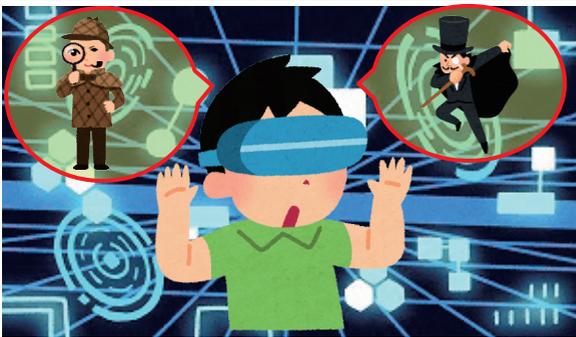


いろいろなみらいのすがたを
そうぞうしてみたよ！



○おもしろい本が、図書館から
とどくサービスがはじまるかも！
ちよくせつ行かなくても、ドローン
がおうちまで読みたい本をとどけ
てくれる。

○本を開くと、むずかしい言葉のせつ
めいをしてくれたり、まめちしきを教
えてくれたりする本が登場。分からな
い時は、しつもんも受けつけてくれる。
まるで先生のような本！



○物語の中に入って主人公に
なれる！ある時は探偵になっ
て、事件をかいつ。またある
時は怪盗になって、お宝を手
に入れられるかも。

あなたもタイムマシンにのった気分で、
いろいろなみらいのすがたをそうぞうして
みよう！



—むかし・いま・みらいへ—
図書館のたび

図書館は、だれでもむりよう
で本やざっしを読んだり、かり
たりすることができる場所
です。



でもむかしは、今の図書館のすがたとは、だいが
ちがっていたのです。つぎのページから、むかし・
いま・みらいへと時間をおって、図書館の
れきしを見ていきましょう。

時間りょこうに、しゅっぱつ！



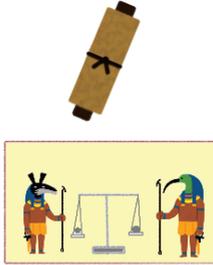
図書館のたび —むかし・いま・みらいへ—



●さいしょの本は紙じゃなかった！

ねんどの板、植物のくきで作ったパピルス、動物の皮、竹、ヤシの葉などに文字や絵を記しました。

読みにくく、こわれやすかったよ。



大むかし



むかし

●紙の発明

中国で発明されました。中国と行き来のあった日本には、早くから紙が伝わり、日本どくじの和紙が生まれます。



●印刷技術の発明

大量に印刷物を作れるようになり、安く手に入るようになります。

それまでは、人の手で書き写すしかなく、まちがいの多かったです。



いま

●むかしの本がネットで見られるよ！

「国立国会図書館デジタルコレクション」など、世界中で貴重な資料がインターネットで見られるようになりました。



みらい

●最古の図書館は？

およそ 5000 年前、メソポタミアに、ねんどの板を集めた図書館がありました。

法律や、商売の記録、生活の記録などが今でも残っています。



くさび形文字



●むかしの図書館

本は1さつずつ手作りで、作るのに時間とお金がかかるため、とても貴重なものでした。多くは会員制図書館で、ごく限られた人しか利用できませんでした。

本がなくなるのをふせぐため、くさりでつないでいたり、お金をはらって利用したりした図書館もあったんだ。



●今の図書館

だれでも気軽に利用できるようになりました。本を大量に印刷できるようになり、図書館も貴重な本をほぞんすることから、かし出しするようになりました。

こどもたちも図書館へ行けるようになったのはおよそ 100 年前からです。

／ ロボットもかつやく中！ ／

“HAL®”などのサイボーグ型ロボットや“THOUZER”などの物を運ぶためのロボットも、中央図書館でかつやく中！



つぎのページでは、みらいの本や図書館を考えてみよう！

<参考資料>

「本のれきし 5000 年」作：辻村益朗 福音館書店 1995

「本と図書館の歴史」文：モーリーン・サワ

絵：ビル・スレイヴィン 西村出版 2010

「本のことわかる本 1」

文：稲葉茂勝 ミネルヴァ書房 2015